



**創業 200周年記念展**  
**フィンレイソン展**

フィンランドの暮らしに愛され続けたテキスタイル

と き/10月9日(土)～1月10日(月) 10:00AM～6:00PM  
 ところ/京都文化博物館 (月曜と年末年始12/27～1/3 休館)  
 京都市中京区三条高倉 ☎075-222-0888

フィンレイソンとは、北欧フィンランドにおいて1820年に創業したテキスタイルの会社であり、この社名をブランドとして寝装具や、室内を彩る多彩なテキスタイルを製作し、フィンランドの家庭に愛用されてきた。本展は2020年に創業200年を迎えたことを記念し、その歴史を振り返る展覧会です。フィンレイソン社は1820年、英国スコットランド出身のジェームズ・フィンレイソンが、フィンランド第二の都市タンペレで紡績工場を設立したのが始まり。綿・ウール糸の紡績と織物製造で大工場を作り、工場エリア内には学校、病院、図書館、教会をつくるなど巨大なコミュニティを形成した。1860年にはフィンランド初の女性雇用の場を作り社会的にも大きく貢献。その後1950年代から工場内にスタジオをつくり自社のデザイナーによるオリジナルのテキスタイルを生み出してきた。展示室では時代ごとに変遷するデザインを展望するとともに、現在まで人気の各デザイナーのデザイン原画とテキスタイルをあわせて楽しめる。日本人になじみの深いムーミンの初期デザインにも出会う。小国ながら社会福祉制度などでは先進的で豊かなフィンランドの生活スタイルを学ぶ機会にもなりそう。



**上野リチ**

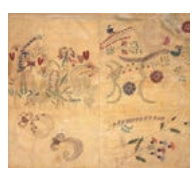
ウィーンからきたデザイン・ファンタジー

と き/11月16日(火)～1月16日(日) 9:30AM～5:00PM  
 ところ/京都国立近代美術館 (月曜・年末年始休館)  
 京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111

ウィーンと京都で活躍したデザイナー、上野リチ・リックス (Felice [Lizzi] Rix-Ueno, 1893-1967) の世界で初めての包括的な回顧展が開催される。芸術爛熟期のウィーンに生まれたリチはウィーン工芸学校卒業後、ウィーン工房の一員として活躍し、日本人建築家・上野伊三郎との結婚を機に京都に移り住む。第二次世界大戦前はウィーンと京都を往来しながら、壁紙やテキスタイルなどの日用品や室内装飾など多彩なデザインを手がけた。戦後は夫とともに、現在の京都市立芸術大学の教授となり、退職後はインターナショナルデザイン研究所を設立して、後進の育成にも尽力し、大きな足跡を残している。



「ウィーン工房テキスタイル・デザイン：夏の嵐」  
 1922年 京都国立近代美術館蔵



「日生劇場旧レストラン【アクトレス】壁画(部分)」  
 1963年 京都市立芸術大学芸術資料館蔵

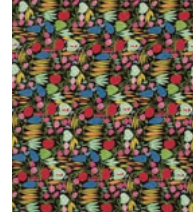
本展では、京都国立近代美術館が所蔵する多くのリチ作品に加え、オーストリア応用芸術博物館／現代美術館(ウィーン)など国内外の機関からリチそして関連作家の作品・資料を招来し、約370件によって、色彩豊かで創造力あふれるリチの魅力あるデザイン世界の全貌を紹介する。(金曜・土曜：夜間開館午後8時まで)。



「プリント服地デザイン：キャンディ」  
 1935-44年 京都国立近代美術館蔵



「七宝飾りプレート【石竹】」  
 1950年頃 京都国立近代美術館蔵



「プリント服地【野菜】」  
 1955年頃 (再制作1987年) 京都国立近代美術館蔵

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1	
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	輝く京都の四季 近衛家 王朝のみやび 陽明文庫の名宝11 近衛家とまつり／池大雅 近代文化人ネットワーク - 太田喜二郎の周辺 -																															
	3F	創業200周年記念 フィンレイソン展 - フィンランドの暮らしに愛され続けたテキスタイル																															
	4F																																
	5F					第58回 仏教美術展								第54回 心象書展								第2回 桜舞会 -AUBE-展								第32回 工芸美術 創工会展			
	6F					第35回 建築家展																											
別館	音楽会								音楽会		第23回 佐々木良弓 スタンドグラスクラブ展		音楽会		音楽会		アートフラワー 展覧会		音楽会		音楽会		挙式		音楽会		貴久樹 天竺展						
京都学・歴彩館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	リアルに魅る！ 吉川観方と風俗史考証の世界 -コレクションの写真を中心に- 【ギャラリートーク】 11月18日(木) 午後2時30分より30分程度 (休館日：3日・10日・23日)																																

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1						
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水						
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	3F																上野リチ：ウィーンからきたデザイン・ファンタジー											→1/16										
	4F	2021年度 第3回コレクション展							2021年度 第4回コレクション展															→1/16														
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151		特別展 畠山記念館の名品－能楽から茶の湯、そして琳派－ [主な展示替] 前期展示：2021年10月9日(土)～11月7日(日) 後期展示：2021年11月9日(火)～12月5日(日)																																			→12/5	
京都市 京セラ美術館 左京区岡崎公園内 771-4334	本館	コレクションルーム（京都市美術館所蔵品展示） 秋期																																			→12/5	
		京都市京セラ美術館開館1周年記念展 コレクションとの対話：6つの部屋																																			→12/5	
		2021「私学展」										第120回公募墨人京都展										第50回記念新作能面展										第74回二紀展					小堀鈴子アトリエ展	→12/5
		第76回行動展										第48回創画展										第55回女流陶芸公募展										第74回二紀展					樂書會書展	→12/5
		第76回行動展										第48回創画展										第55回女流陶芸公募展										第74回二紀展					ザ・スペース展	→12/5
		京都市京セラ美術館開館1周年記念展 モダン建築の京都																																			→12/26	
	別館 1F	第46回浄土宗芸術祭美術展										第85回自由美術展										第40回廻書道展										第28回アトリエ葵作品展					京大書道部OB展	→12/5
	別館 2F	第46回浄土宗芸術祭美術展										第85回自由美術展										第46回グッドアート展										第28回アトリエ葵作品展					京都教育大学書道研究室作品展	→12/5
京都府立文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	ファミ展(洋画)										ハクの会作家展(美工総合)										光風会京都作家展(洋画)										7人の絵画展(洋画)					汎具象秋季展(洋画)	→12/5
	2F	京都自由写壇展(写真)										示現会京都芸館展(洋画)										光風会京都作家展(洋画)										7人の絵画展(洋画)					汎具象秋季展(洋画)	→12/5
	3F	第45回彩々会日本画展										祐の会展(日本画)										第3回坂根克介自選小品展(日本画)															→12/2	
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007		生誕130年 堂本印象展																																			展示替え期間のため休館	→12/2
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311		一瞬と永遠の出会い「Henri Cartier-Bresson展」(月曜休館)																																			→12/2	
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	工芸の愉しみ現代工芸美術家協会近畿会選抜展					画集刊行記念 瀧下和之展 ～光りのいろ～ 江里 朋子 截金作品展					中村 弘峰 個展 GREEN EYES 〈人形〉 紬人の会Ⅱ〈日本画〉					七代襲名三十周年記念 漆芸 金城 一國斎展 十五代 坂倉 新兵衛 作陶展					高島屋創業190周年 悉皆 風の時代の継承者たち																
	美術工芸サロン	陶南 繁樹展					上野 敬子・小川 宣之展					清水 篤 陶展					木村 宜正 陶展					祥雲窯 村瀬 愛華 作陶展																
	グランドホール																																					
大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	現代アート展					～優しさにつつまれて～ アントワヌ・アンリ展					弓手(ゆんで) 研平展					西村達也 ポジティブカラーの世界展					高村総二郎と現代アート展																
	アートサロン	村岡顕美 絵画展					ベリーマキコ展					漆工芸四人展					矢直直彦 作陶展					田村洋子・若菜由三香 二人展																
	ミュージアム	休業日・営業時間・催事内容などが変更になる場合があります。公式HPでご確認ください。																																				
中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323		麻田脩二展(月曜休館)																																			→12/3	
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277		秋季特別展・並河七宝を語りつぐ(月・木休館)																																			→12/12	
美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111		写真家ドアノ／音楽／パリ(会期中無休)																																			→12/22	
会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1						
芦屋画廊 KYOTO 左京区 頭町 357-8 754-8556		常設展示																																				
アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401		黒田峯夫 立体作品とやきもの展(月曜休廊)										常設展(月曜休廊)										アートマルシェ																
アートギャラリー鵬休堂 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805		常設展(北側店舗)																																				
アーツスペース繁 左京区北白川道分町1-8 080-5711-7431		常設展																																				
アーツスペース柚(ゆう) 東山区二条通東山西入 090-6916-5353												平坂美麩子展(二紀会準会員)(月曜休廊)																										
綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787		貸ギャラリー受付中																																			奥村京華 教室作品展	
芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613		木版画常設展(貸画廊受付中)																																				
絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137		浮世絵・版画・新版画常設展																																				

Ⓔ: 企画および常設を中心に活動する画廊 Ⓕ: 貸画廊

## 「麻田脩二展」

と き／10月26日(火)～12月3日(金) 10：00AM～5：00PM

ところ／中信美術館(月曜日休館) 料金／無料

京都市上京区下立売通油小路東入西大路町136-3 ☎075-417-2323

伝統とは一線を画す独自の表現世界を作り上げてきた、染色家・麻田脩二氏による展覧会を開催いたします。

麻田氏は、染色集団「無限大」での活動を経て、国内外で意欲的に作品を創作・発表されています。型染めの技法を土台に、単純な形を対称・反復・回転させ組み合わせることで生み出される先生のダイナミックかつ極限まで削ぎ落とされた形態表現は、潔くも力強く躍動し、工芸の域を越え現代美術としても高く評価されています。本展では、近年の新作を中心に大作の数々を展示し、独自の作風が生み出す新たな染色の世界をご紹介します。遊び心あふれる麻田ワールドをお楽しみください。

### 麻田脩二略歴

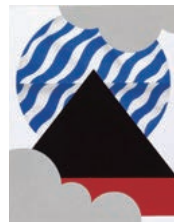
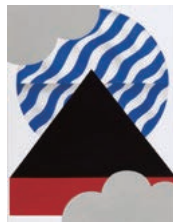
1938年 京都市(西陣)生まれ。

京都市立美術大学(現京都市立芸術大学)卒業後、1963年染色集団「無限大」(~1971年)を結成し、活動拠点として革新的な作品を発表。

その後も伝統にとらわれない先駆的な染色作品を創作、国内外でワークショップを展開している。

京都市芸術文化協会賞(2003年)、京都市芸術功労賞(2011年)など多数の賞を受賞。

1969年京都精華短期大学(現京都精華大学)に染織クラスを創設、以後2009年まで後進の育成に尽力した。



## 日下部直起

### ―再生する刻―画集出版記念展

と き／11月2日(火)～11月7日(日) 12：00～7：00PM(最終日～5：00PM)

ところ／ギャラリーヒルゲート(1階・2階)

京都市中京区寺町通三条上ル天性寺前町535

### 『日下部直起画集』「再生する刻」

1977年～2021年までの代表作を厳選

作品95点掲載

A5 オールカラー

序文：中野中(美術評論家)

撮影：松原昭俊

編集・デザイン・印刷：REA 六反田英一 3,000円(税込み)



「新たな旅立ち」53×136cm

### 日下部直起略歴

1959年 京都に生まれる

1982年 金沢美術工芸大学油絵科卒

1987年 二紀展初入選以後毎年

(’93奨励賞、’96優賞、’97二紀賞、’99同人優賞、’01官本賞、’02損保ジャパン美術財団奨励賞、’05会員賞、’11会員優賞、’15委員推挙)

1995年 東京セントラル美術館油絵大賞展 佳作賞

1996年 昭和会展(日動画廊) (’03～’06)

1998年 日本現代作家作品展(中国、上海美術館)

2000年 伊豆美術祭展(IZUBI) 佳作賞(’01佳作賞、’02佳作賞)

2001年 文化庁現代美術選抜展

前田寛治大賞展

2004年 文化庁芸術家在外研修(フィレンツェ) テンペラ、油彩古典技法研修

損保ジャパン美術財団選抜奨励展

2006年 雪梁舎フィレンツェ賞展(’07)

LIONCEAUX展(日本橋三越本店 ’06～’10)

2008年 Proposte dal Giappone 展(ミラノ、Galleria Schubert)

2009年 日下部直起洋画展 ～刻の言葉～(日本橋三越本店)

2012年 われらの地平線展(日本橋三越本店)

(’13、’14、’16、’17、’18)

日下部直起洋画展 ～静穏なる再生～(日本橋三越本店)

2013年 La luce nel tempo 3人展

(フィレンツェ、Luzart Gallery)

2015年 La luce nel tempo II 3人展

(フィレンツェ、Luzart Gallery)

2018年 日下部直起洋画展 ～異郷の光～(日本橋三越本店)

La luce nel tempo III 3人展

(フィレンツェ、Accademia delle Arti del Disegno)

2020年 日下部直起洋画展 ～光の在処～(阪神百貨店梅田本店)

2021年 日下部直起画集「再生する刻」発刊

ギャラリーヒルゲートでは2年おきに個展開催、今回で11回目となる。

その他個展多数 現在 二紀会委員



〔今月の展覧会より〕

## 佐藤 佑 個展

「遠くから見ていた ～2つの世界に立つ自分～」

と き／11月2日(火)～11月7日(日) 11:00AM～6:00PM

ところ／ギャラリー唯

京都市左京区岡崎円勝寺町91 ☎075-752-0348

大勢の人が行きかう博物館の中で、一人きりで立っている自分。その時感じた、自分の孤独や、不安定さ。靴音が響いてしまいそうな静かな博物館の空間に漂う緊張感。一人がんばっていくことへの不安や希望もないまぜになった想いを表せたらと思っています。

自分の作品は大きく2つあります。風景画は岩絵具の色彩を生かし自分の経験し得た感覚を描いています。博物館内部の作品は展示物を自己投影として描いています。

是非ご覧いただきたく宜しくお願い致します。

佐藤 佑 (サトウユウ) 略歴

岩手県盛岡市出身

2016年 安宅賞 (平成28年度東京藝術大学安宅奨学基金)

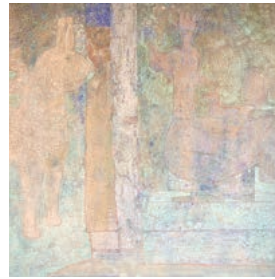
2018年 第四回石本正日本画大賞展 大賞

2019年 第23回 松伯美術館 花鳥画展 入賞

2020年 東京藝術大学大学院美術研究科 絵画専攻日本画修了

2019、2020、2021年 春の院展 (日本橋三越)、秋の院展 (東京都美術館) 入選

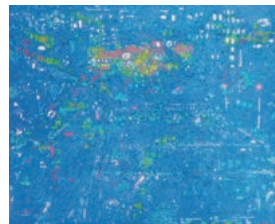
2021年 公益財団法人 日本美術院 院友に推挙される



「ガラスの中と外」  
(院展入選作品)



「月と七夕」



「Fishing pond scenery」



「船のある街」

## 大平和正 「風還元/茶碗」

自選十碗展 一茶碗は彫刻 V 一 動画配信

と き／11月6日(土)～28日(日) 12:00～5:00PM (冬季時間)

ところ／ギャラリー白川 (月曜休廊)

京都市東山区下河原上弁天町430-1 ☎075-532-2616

次々と大きな作品のプロジェクトを手がけてきた彫刻家・大平和正の「風還元—巨大球体4.1m」プロジェクト展 (森、海、都会の移動展示) が2015年に終わった。その後、大平が目指す次の世界は、訪れた彼の自宅にある茶室の中の、私の手のひらの中にあった。茶の湯とは、彫刻と同じ環境造化であり、それを構成する核が茶碗であると、大平は語る。2018年、「風還元/茶碗」一茶碗は彫刻 I 一展がギャラリー白川でスタート。茶碗展としては4回目となる今展では、10点の新作を展示します。

なお展示会場では、大平の作家としての歩みをまとめた動画を制作して上映。作品と合わせてご覧いただけます。また、今展の紹介動画もYouTube配信 (11月14日予定) いたします。

詳しくは、画廊のホームページをご覧ください。



2021 「風還元/茶碗」自選十碗展より



2021 「風還元/茶碗」自選十碗展より



ギャラリー白川



「風還元—巨大球体4.1m」砂丘

# 2021 竹杖ノ会

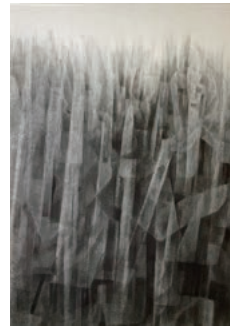
と き / 11月10日(水)~11月24日(水) 10:00AM~6:00PM  
と ころ / 村田画廊 (会期中無休)  
京都市左京区松ヶ崎泉川町18-4 ☎075-703-8960

真っ白な和紙を前に、期待を胸に気持ちが高揚します。  
しかし進めて行く内に、必ず逃亡したくなり作品の仕上がらない理由を探しはじめます。でも完成が見えてくると、どんなことがあるかと仕上げてみせると、常々自分の気持ちの移り変わりにひとり苦笑いしています。

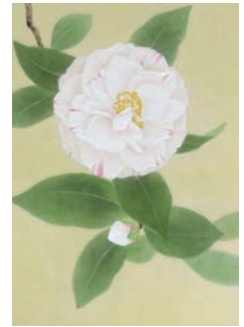
寺村里香

描く事も人生の旅と同じように迷い翻弄され目的に向かい歩みを進めて行く。沢山の発見と出逢いを繰り返し、戻らない時も旅の軌跡を辿るとその時の残像や面影に出会える様に、作品もまた心性に向き合える大切なツールであればと思う。

長谷川雅也



マツダジュンイチ「面」  
29.8×21.0cm



吉田真理子「花開く」  
SM

## 出品作家名

寺村里香、長谷川雅也、マツダジュンイチ、  
吉田真理子、若狭佛尚、和田ひとえ (敬称略)



寺村里香「水仙」  
6号



若狭佛尚「呂」  
8号



長谷川雅也「虚」(きょ)  
F3号



和田ひとえ「雨後青山」  
SM

## Australian Flowers ~陶4人展~

と き / 11月12日(金)~11月24日(水)  
と ころ / 京都陶磁器会館 2Fギャラリー

オーストラリアと日本の女性作家4人展を開催します。  
ジャネット・デブースさんは度々中国で制作を行い、IACではオーストラリア・ニュージーランドやアフリカの代表を務められました。サラ・オーサルバンさんは韓国で、ルース・リーさんは台湾、景德鎮での制作経験があります。徳竹秀美さんは、瀬戸で陶芸を学んだ後、オーストラリアの大学を卒業し、現在も様々な国で制作をされています。  
国を超えた感覚で生み出される世界をお楽しみください。



## 柴田良三 陶展 ~青に刻む~

と き / 11月12日(金)~11月24日(水)  
と ころ / 京都陶磁器会館 1F展示場 京都市東山区東大路五条上ル ☎075-541-1102

柴田良三さんの作品は、凛とした雰囲気の色染めが魅力的です。

モダンな幾何学文様が描かれていますが、その凛とした印象は、彼独自の線の描き方「象嵌染付」によって生まれます。

普通の染付は筆を用いて呉須(コバルト)を施しますが、彼の場合は象嵌技法を応用して、生地に線を彫り込み、そこへ呉須を流し込みます。そうすることによって、筆で描かれた線とは異なりシャープな線が生まれます。さらに、筆による線と和紙を使った面表現を加えることにより非常に奥行きのある表情豊かな作品に仕上がります。

本展では、小作品を中心に花器などの大作も展覧いたします。柴田さん独自の「象嵌染付」の世界をお楽しみくださいませ。





# 黒須信雄展 「蛇菩提羅」

と き／11月12日(金)～11月28日(日) 1：00PM～7：00PM  
ところ／ギャラリー宮脇 (月曜休廊)  
京都市中京区寺町通二条上ル東側 ☎075-231-2321

絵画を「存在論的遡行意志に基づく存在形式転換としての顕現」と唱える黒須信雄（1962年生まれ、多摩美大油画卒、東京在住）の当画廊での二年ぶり三回目の新作展。

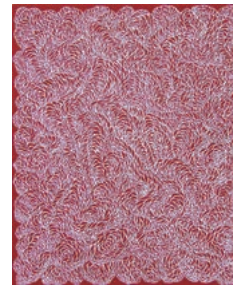
物質を通して〈見える〉ものでしかないにもかかわらず、非物質としてしか「顕現」しない絵画は、〈見る〉を意志することのみによって成立する。そういった観念を追究し、30年にわたって創作に実践してきた。

実虚対峙の複層的階梯を繰り返し上昇下降するかのようなひたすらの反復描画。虚の側に在る“未出現”のものは、絵具に触れる度に痕跡を残しながら絵画の深奥へとその本質を隠しつつ、無限構造のビジョン／イリュージョンが招聘される。そこでは実虚が捻れて秩序と混沌の区別は喪失し、無分節な状態から明晰な構造が醸される。こうして黒須の絵画には「何処でもない場処で何物でもないものが萌芽」し、見るものの想念は果てしない“根源形象”に満たされることとなる。

「蛇菩提羅（だぼだら）」を中心に、「於母蛇流（おもだる）」「淤泥華（おでいげ）」など、100号含む主にキャンパスにアクリルで描いた2020～21年新作約30点を発表。



「淤泥華No.4」  
45.5×27.3cm



「淤泥華No.4」  
45.5×27.3cm



「蛇菩提羅No.4」  
53×45.5cm

11月19日、20日に作者在廊。

# 第28回書画まつり

と き／11月13日(土)～11月23日(祝) 10：00AM～6：00PM  
ところ／ギャラリー鉄斎堂 (会期中無休)  
京都市東山区新門前通東大路西入ル梅本町262 ☎075-531-6164

この度、第28回書画まつりを開催させていただきます。江戸時代から昭和末迄の日本画を中心に1万円からの600点余りを展示即売させていただきます。

沢山の中からお気に入りの作品と出会っていただけるものと思っております。また弊社ホームページでも全作品をご覧くださいませ。

### 主な出品作家

古画より－青木木米、円山応挙、長澤蘆雪、岡田為恭、森徹山、白隠慧鶴、慈雲飲光、大田垣蓮月ほか

新画より－竹内栖鳳、上村松園、富岡鉄斎、橋本関雪、都路華香、福田平八郎、小野竹喬、池田遙邨、秋野不矩、山口華楊、横山大観、奥村土牛、松林桂月、三岸節子、ほか

道具より－河井寛次郎、黒田辰秋、島岡達三、鈴木治、竹泉、六兵衛、永楽、ほか  
茶道具、漆器、蒔絵椀、屏風、など

●第28回 書画まつり カタログ (349点掲載・A4変型サイズ) 無料。  
ご希望の方はお電話下さい。(数に限りがあります)

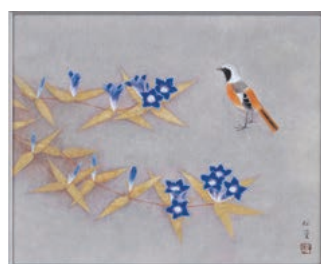


「鉄斎堂へようこそ」  
<http://www.tessaiddo.co.jp>

「無料鑑定・同時相談会『三日鑑』開催！  
11月19日(金)・20日(土)・21日(日)  
13：00～15：00 お気軽にお持ち込みください。  
買取ご希望の方は身分証明書が必要です。」



竹内栖鳳：志婦可幾  
上村松園：志具・連双幅 右幅  
富岡鉄斎：柳江漁隠図



上村松篁：龍胆



河井寛次郎：花扁壺



円山応挙：狗子図



甲斐莊楠音：鼓の音



狩野芳崖：江山行旅之図

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552		水野幸一×みずのみさ展 (陶磁×ガラス) (木曜休廊)										休廊					岡安真美展 (陶芸) (木曜休廊)										→12/7					
御池画廊 北区小山北上総町20-2 492-3083		洋画・日本画作品展 (日祝休廊)																														
カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996		日本画・洋画常設展																														
画廊後素堂 中京区新町丸太町下ル 231-0938		貸画廊受付中																														
画廊たづ 東山区神宮道二条西入ル 771-8225		日本画常設展 (日祝休廊)																														
ぎおんギャラリー八坂 東山区祇園町南側 525-1717		陶・イラスト 浦本紀子 イラスト・フラワーアレンジ・ 布小物 ふじわらえつこ 銅版画・イラスト キムラトモミ					洋服とアクセサリ展 ラブリーローズ					洋服とアクセサリ展 ラブリーローズ					たま&Shippoy シルバーと七宝展 たま					秋 大きい サイズの帽子展 帽子屋ホビーズ					→12/5					
喜聞堂アートスペース余花庵 中京区寺町通御池上ル 212-9793		土屋秋恆 (水墨画) 「天守御神画展 -我を見守るものたち-」					飯森よしえ・乗光和美・ 崔弘美・金明姫 彩・手しごとの集い 四人展					「ダラコレクション」 京都人のための ペルシア絨毯展																				
ギャラリーM 中京区錦薬師高倉西 221-0979		出版本「旅を絵にする ヨーロッパ・中東編」原画展 松本祐佳																														
ギャラリー祇園小舎 東山区四条通繩手東入 551-3828		ぎおん むら田展					第20回 原新治郎 水彩画個展					前田はるな 個展					風と森の作品展															
ギャラリー吉象堂 中京区三条柳馬場東 221-3955		第9回グループ万華鏡 1960年京都市立美大卒生																														
ギャラリーCreate洛 中京区丸太町通堺町角 708-7898		中井英夫展 (洋画) (月曜休廊)										竹下佳江展 (洋画)					城康雄展 (洋画) (月曜休廊)															
ギャラリーK 中京区寺町二条下ル西側 255-7518		常設展																														
ギャラリー恵風 左京区丸太町東大路東入 771-1011	1F	クラスルーム展 (月曜休廊) -リトグラフを学ぶ、リトグラフから学ぶ- (版画)										鴨川志野展 (平面) 凸凹孔 染と銅版画 (月曜休廊)										沖谷晃司 展 (平面)					→12/5					
ギャラリー胡々湾 東山区神宮道三条上ル 090-8367-1460	2F																					日本画 三人展					→12/5					
ギャラリー胡々湾 東山区神宮道三条上ル 090-8367-1460		ノートルダム 書道教室展										野々山敦子 ポップ絵手紙展																				
会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/1
ギャラリー佐野 中京区寺町錦薬師西北角 221-2767		「たなごころ」 日本画SM展															いろばん展					版画 西村和彦 展					→12/5					
ギャラリー三条祇園 中京区寺町通御池上ル 221-6401		大平和正「風還元／茶碗V」自選十椀展																														
ギャラリー翔 左京区北山通下鴨中通東 724-8154		玉城一美描き絵空間展 第10回記念展 (タペストリー、バッグ他)					ATELIER SIX アトリエ展 (スタンドグラス)					X'mas ミニ絵画展 (絵画グループ展) (月曜休廊)										ミツナガ 手織教室 作品展 (バッグ他)					→12/5					
ギャラリー16 東山区三条通白川橋西上ル 751-9238		由井武人個展 (絵画) (月曜休廊)					北山善夫個展-立体ドロワーイング- (月曜休廊)										鷹木朗 個展 (平面)					→12/11										
ギャラリーSpace妙 左京区松ヶ崎町1-1 090-6605-0656		「傍らに在る」(4日休廊) 7名の作家による生活の中に 取り入れやすい立体作品										2021「口覚反応実験展」 テーマ「トロトロ」																				
ギャラリー創 中京区河原町御池上ル 251-0522		洋画・日本画・古書画常設展																														
ギャラリーTAJIRO 東山区繩手通新橋下ル 0774-27-1733		プライベート利用										京仏師 樋口尚鴻 仏像彫刻展																				
ギャラリー鉄齋堂 東山区新門前東山西 531-6164		第28回書画まつり 無料鑑定相談会 (11/19、11/20、11/21)																														
ギャラリー富小路 下京区富小路綾小路下ル 090-7095-0576		貸画廊受付中																														
ギャラリーなかむら 中京区姉小路河原町東 231-6632		井上俊一展 (陶芸) (月曜休廊)										竹内三雄展 (彫刻) (月曜休廊)															→12/12					
ギャラリー中井 中京区木屋町三条上ル 211-1253		海老ヶ瀬保 作陶展					野村昌司展					中川喜美雄展					pas a pas (バサバ) (一歩ずつ)					つれづれ 4人展					→12/5					

**【他所で見たい展覧会】**

- 「秋季特別展・アジアの女神たち」展：9月18日(土)～11月23日(祝) 龍谷ミュージアム (京都市下京区堀川通正面上る ☎075-351-2500)
- 「泉屋2021ピエンナーレびびきあう聲」展：9月11日(土)～12月12日(日) 泉屋博古館 (京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ町24 ☎075-771-6411)
- 「新茶を祝う-製茶から口切の茶事まで」展：9月15日(水)～12月5日(日) 茶道資料館 (京都市上京区堀川寺の内上 ☎075-431-6474)
- 「和巧絶佳展-令和時代の超工芸」：9月18日(土)～12月5日(日) 大山崎山荘美術館 (京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3 ☎075-957-3123)
- 「リニューアル記念コレクション展 (ボイスオーバー)」：9月18日(土)～11月14日(日) 滋賀県立美術館 (大津市瀬田南大萱町17401-1 ☎077-543-2111)
- 「【未景】御寺・ART・いのり2021」展：11月21日(日)～12月5日(日) 御寺泉涌寺 (東山区泉涌寺山内町27 ☎075-864-7883)
- 「殊玉の住友コレクション・伝世の茶道具」展：11月6日(土)～12月12日(日) 泉屋博古館 (京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ町24 ☎075-771-6411)

